

うっ…
苦し…

ここはどこだ…?
確か俺は任務の最中で…

気を失っていたのか…?

気が付いたか

ホウ

!?



なっ!?

何か持っていると
厄介でな

身ぐるみは
剥がさせてもらった



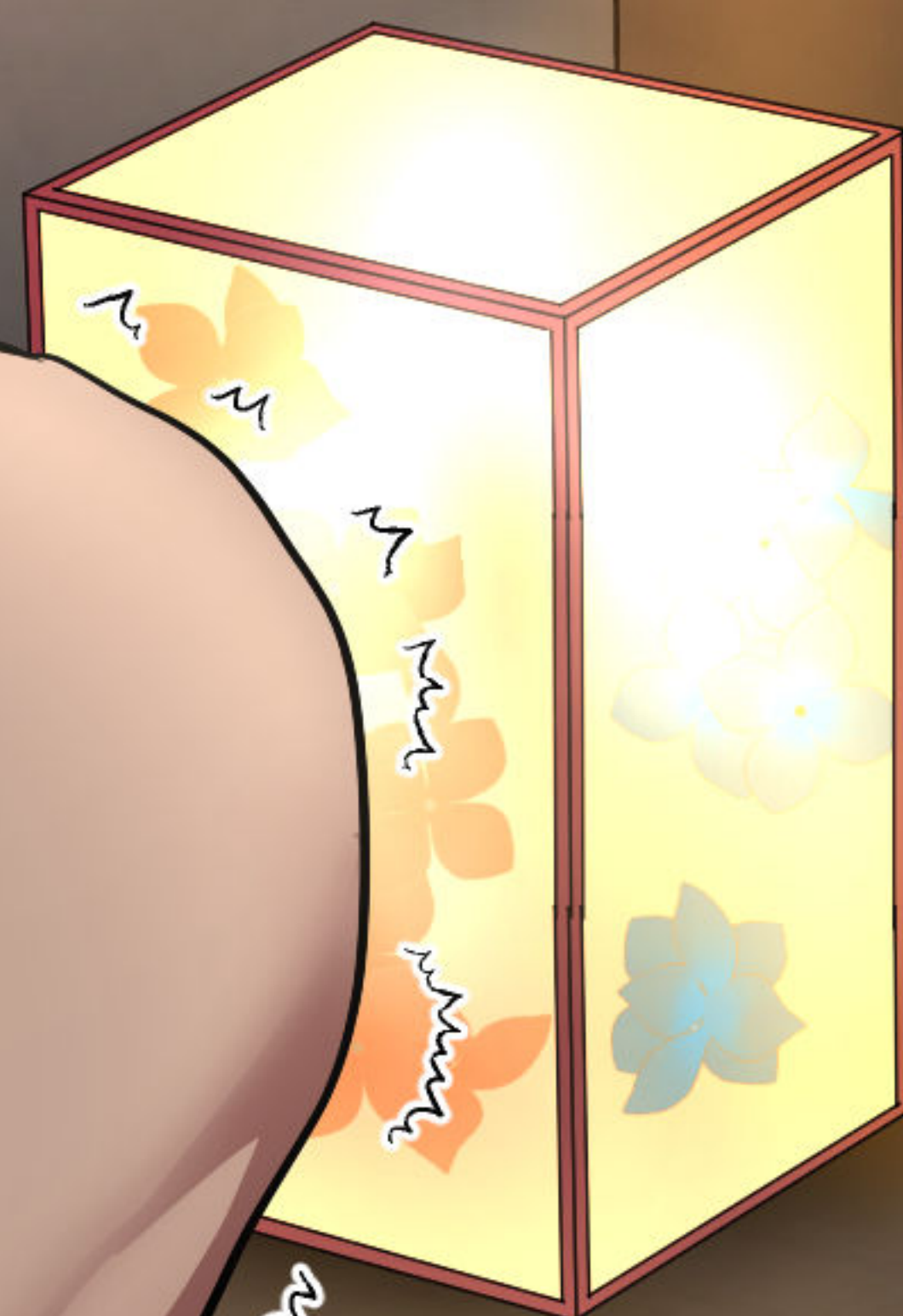
うっ!
離せっ

こいつ…
なんて力だ…っ!
それに隙がないっ…!

貴様が誰の命令で
この屋敷に忍び込んだのか…
白状すれば
命だけは助けてやろう

グ
グ
グ

グ
グ
グ



任務が失敗したならば
いずれ俺は殺される…

殺せ

ハア

ハア



おおっ!!

ギョ
ウ
ッ



お前は殺さん
死なない程度に
拷問にかけてやる

ハア

ハア

今のうちに白状した方が
楽だぞ



おおおっ!!!

キーン

キーン



さあ 早く言え
次は目をえぐる



くノ一が…

俺が
お前の思い通りに
なると思うなよ

何!?

はあああああ!



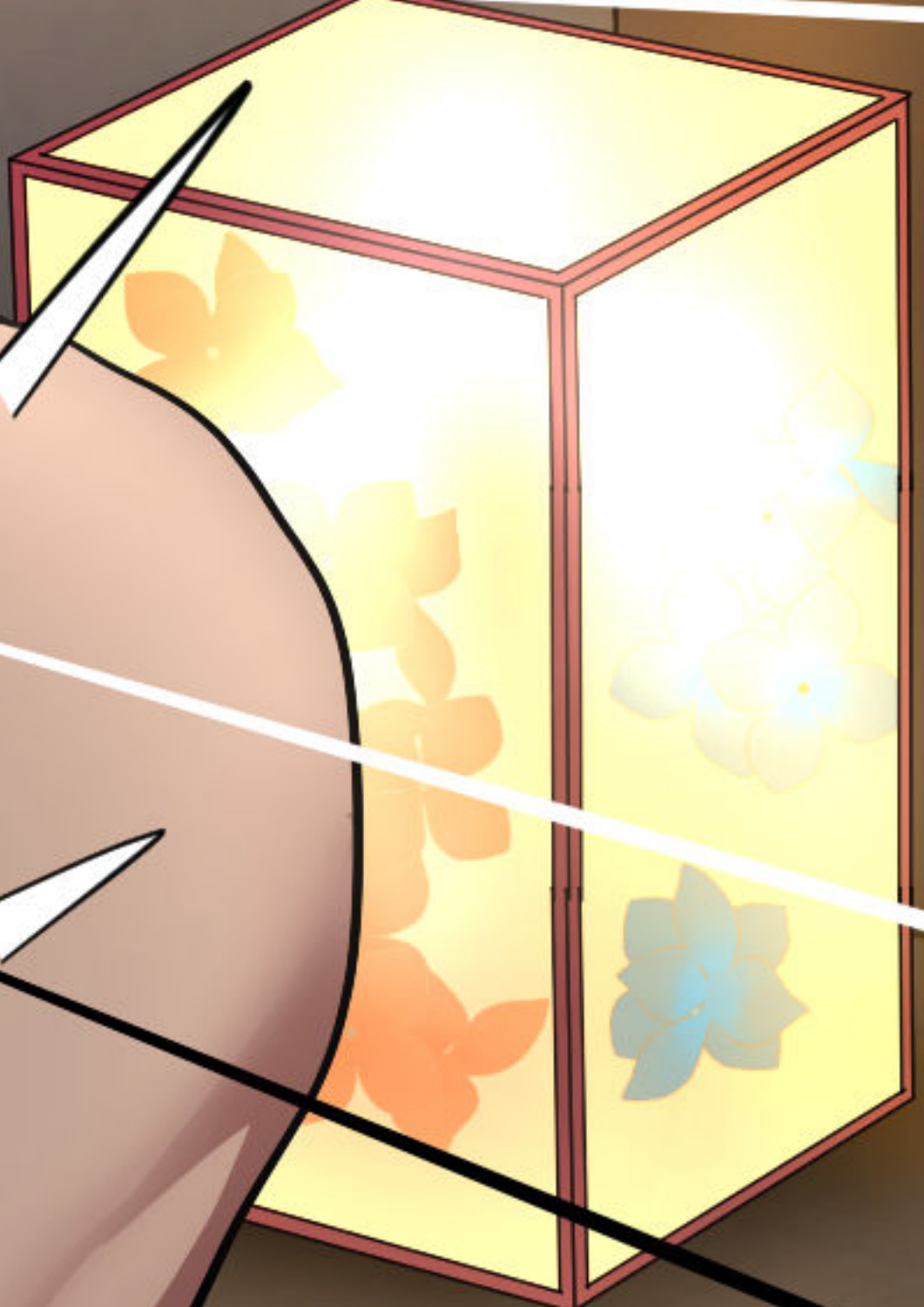


なっ!?

うおおっ!!

トッ

トッ





貴様…
まさかつ!

ハア

ハア

ハア

グ
チ
ン



…ふんっ
大した男だ

精を放ち気力を
使い果たして
自害するとは…

ズボ…

グッ…

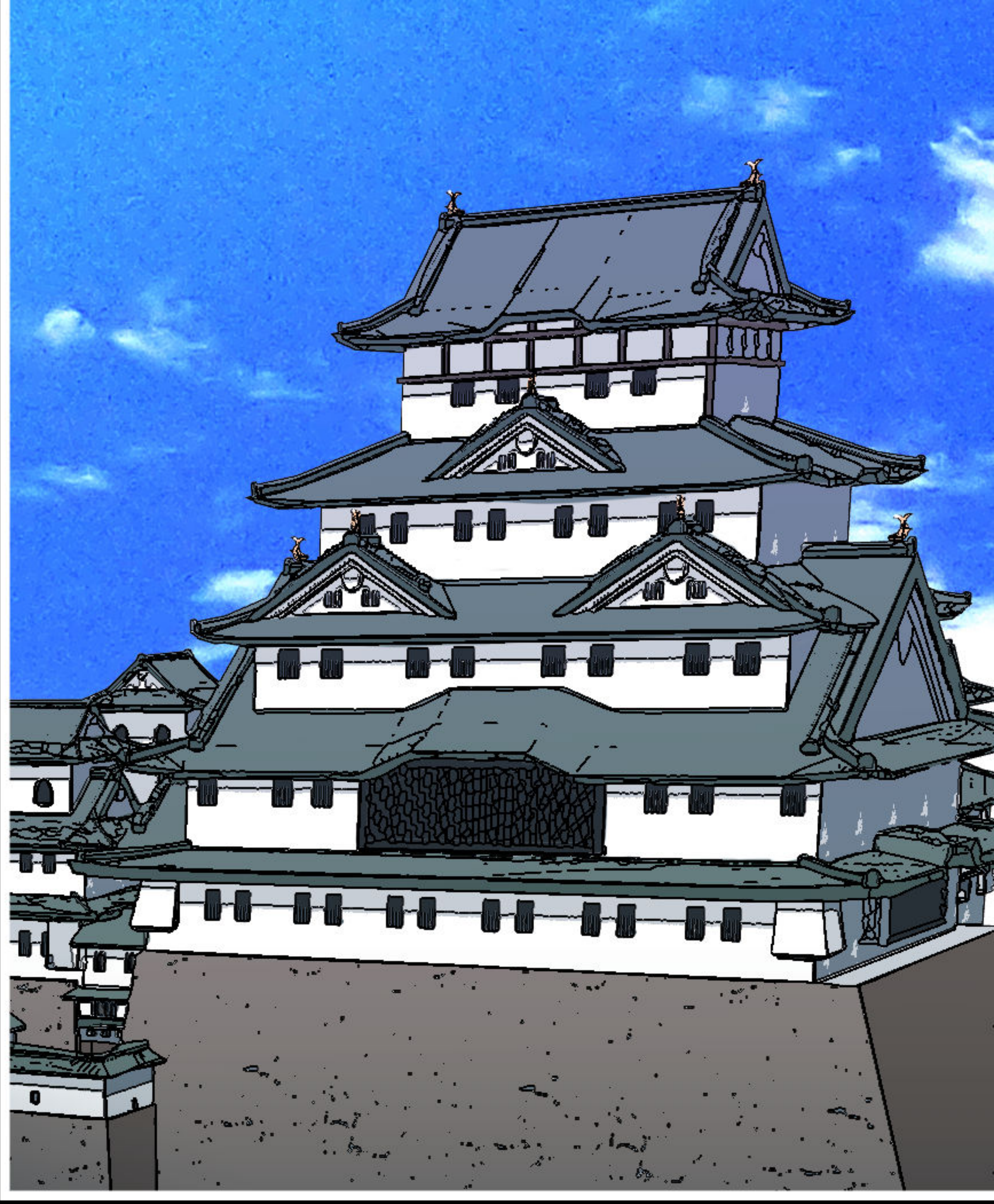
ヌッ…



時は戦乱の世

私はくノ一として
ある領主に仕えていた

家族はいない
幼いころに戦に巻き込まれて
両親は死んだ

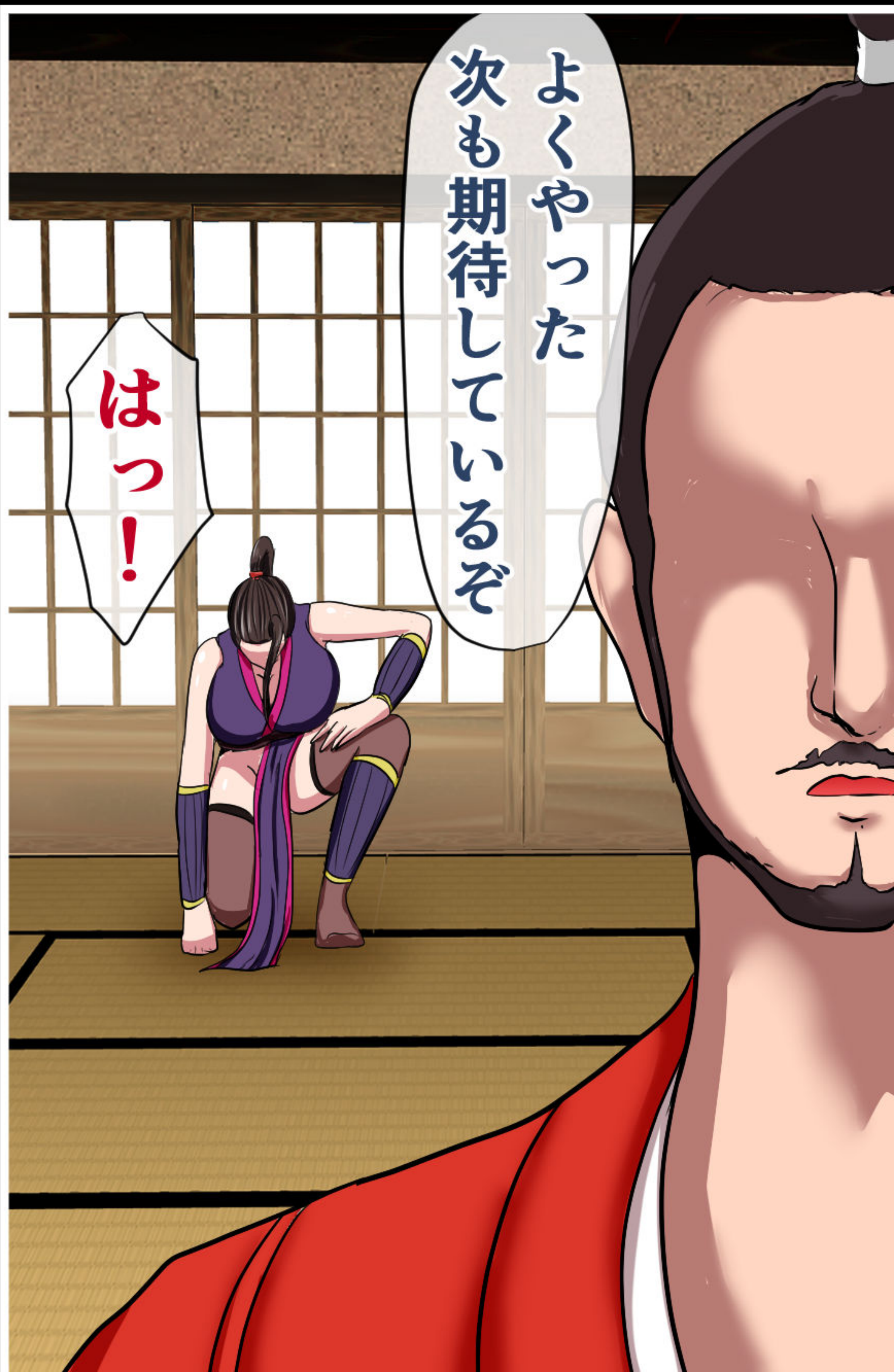


任務は諜報活動 偵察 暗殺…
どんな非情な事でもやった

そして もう一つ…
私は重大な任務を
与えられている

それは…

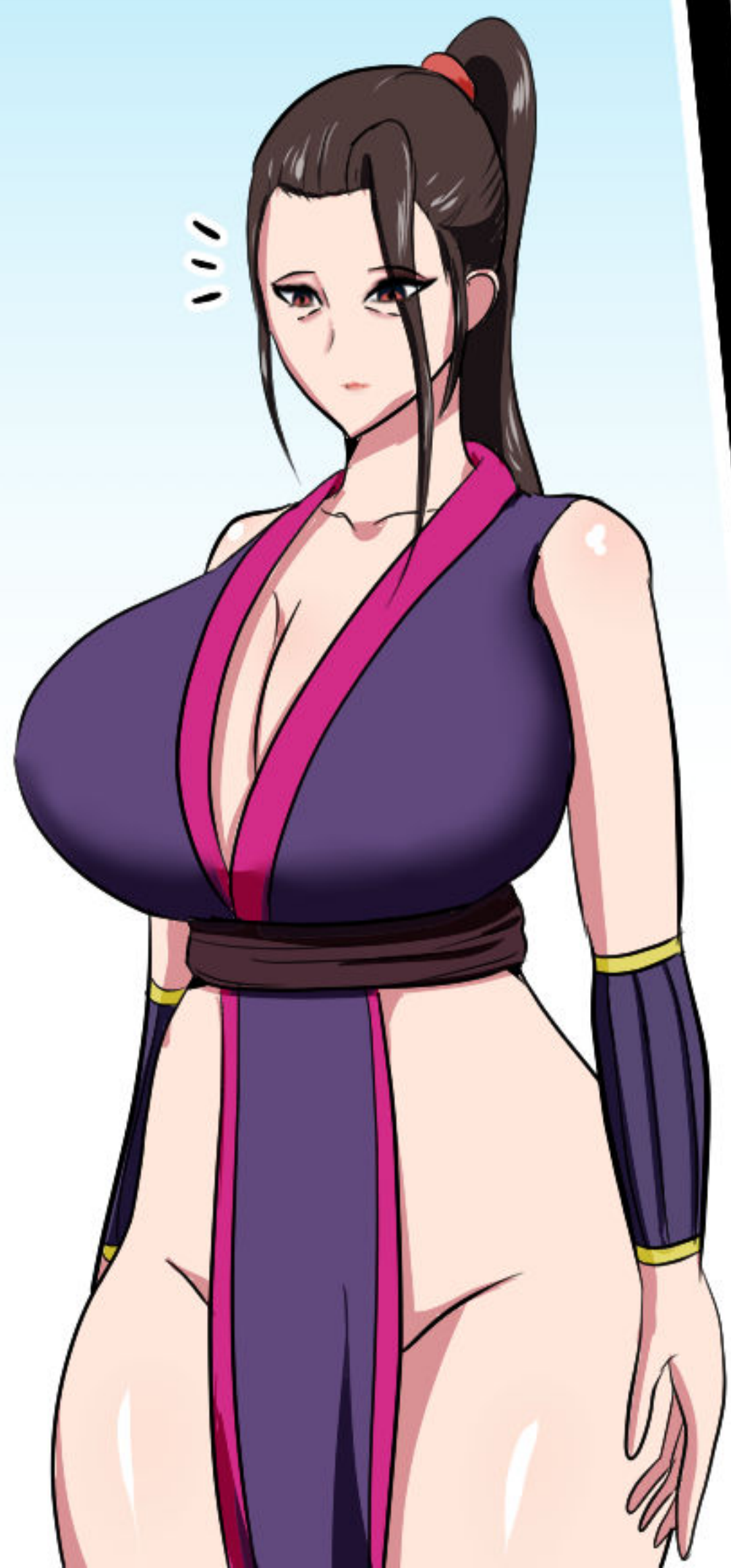
タタタタ



よくやった
次も期待しているぞ

はっ!

母上!



若様 私は母では
ありませんよ

カアア...

あつ

しらぬい
不知火と
お呼びください

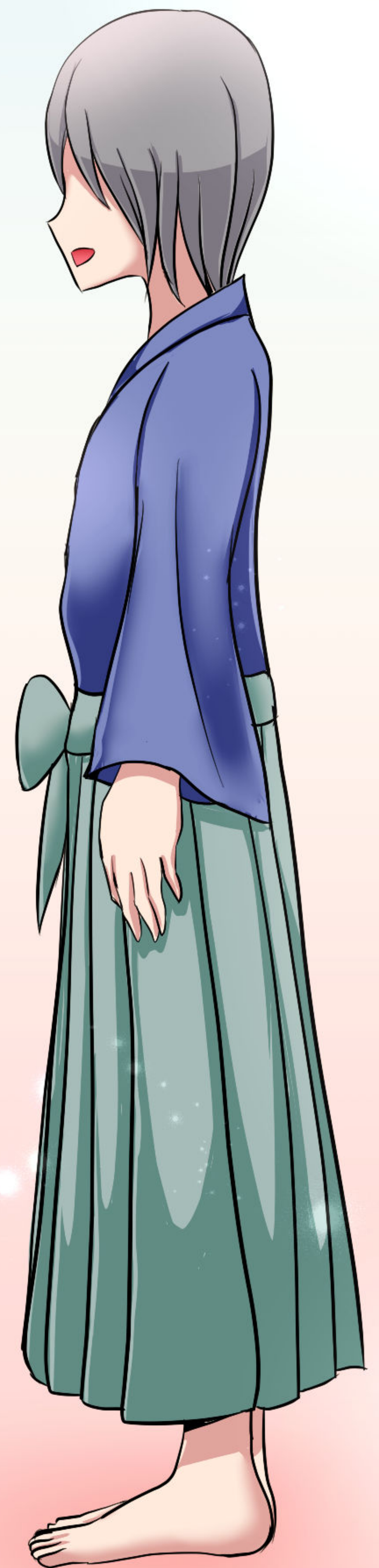
若様の警護

若様は
幼いころ母親を病で亡くして以来
警護を務める私に実の母のように
甘えてくるようになった

子をなす余裕も無かった私にとって
それは悪い気がしなかった

ごっ ごめんなさいっ
し...不知火

はい
若様

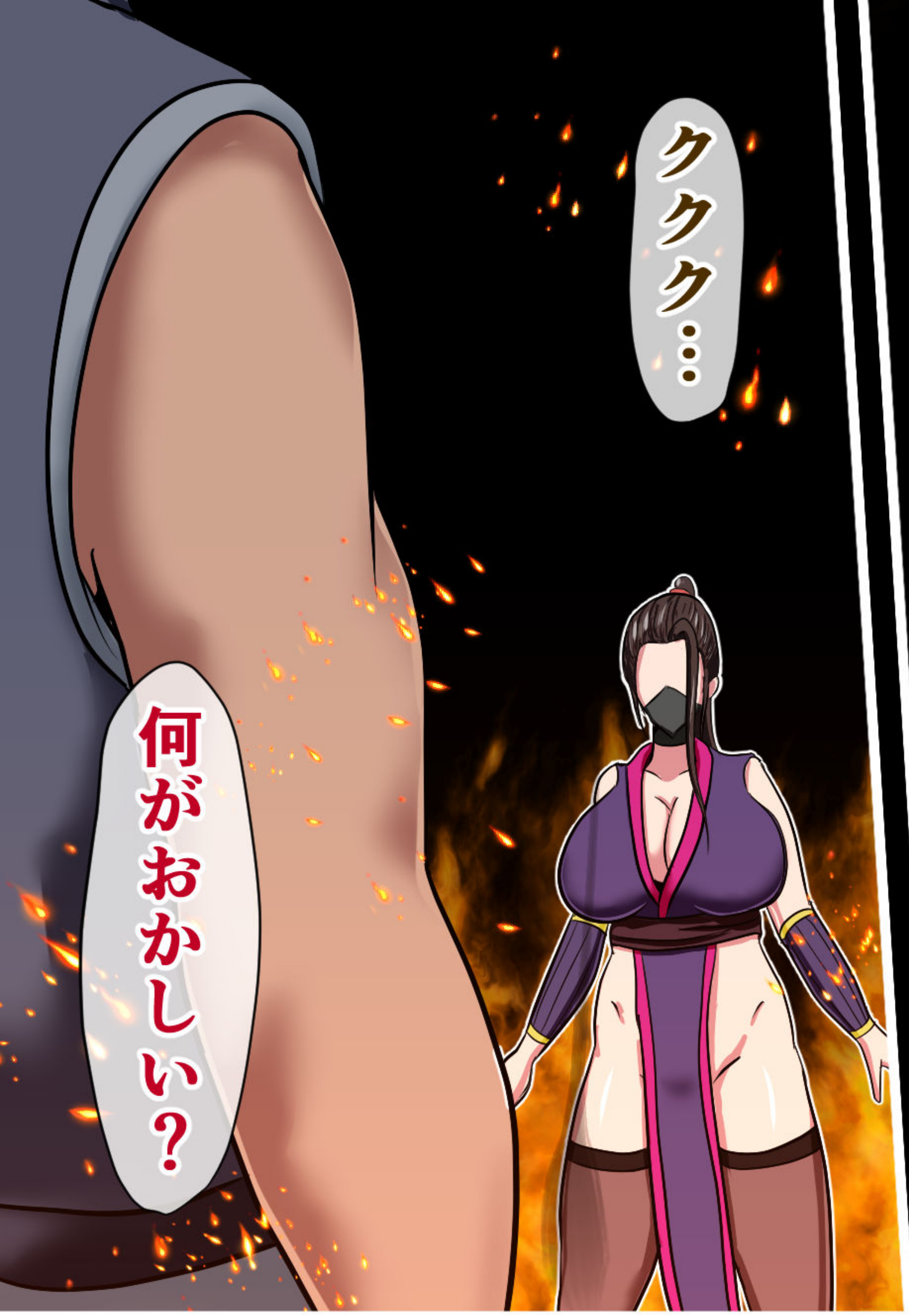


忍びとして情にほだされてはならない
しかしいつの間にか実の子のように
愛おしくなってしまった



幼い頃母親に甘えられなかった
自分との境遇を重ね合わせて
いたのかもしれない

この子が立派な大人になるまで
私が守り切る…
そう心に誓っていた



ククク...

何がおかしい？



安心してください 若様
不知火は必ず帰って参ります



ゴォォ...

ここは不知火殿に
任せて...

若様早く！



ゴ

まるで子を守る親のようだな

不知火よ

オ

オ



死んじや
だめだよ！

絶対帰ってきてね！

私の名前を何故
知っている？

お前の活躍は
とある情報筋から聞いている
くノ一としてこれ以上無い程の
逸材だとな

…何者だ貴様



名前など無い
お前と同じ忍びだ

あのがきに相当入れ込んでいるようだな
忍びが情にほだされるとは…
それがお前の弱点だ 不知火よ

ほざけ
若様の脅威は
全て私が取り除く





私は絶対に負けられなかった

私が母の代わりにいてあげなければ
きつとあの子は寂しい思いをしてしまう



一刻も早くこの男を倒し
若様の元へ戻らなければ…

000 あっ 000 あっ

くっ

そん なっ...

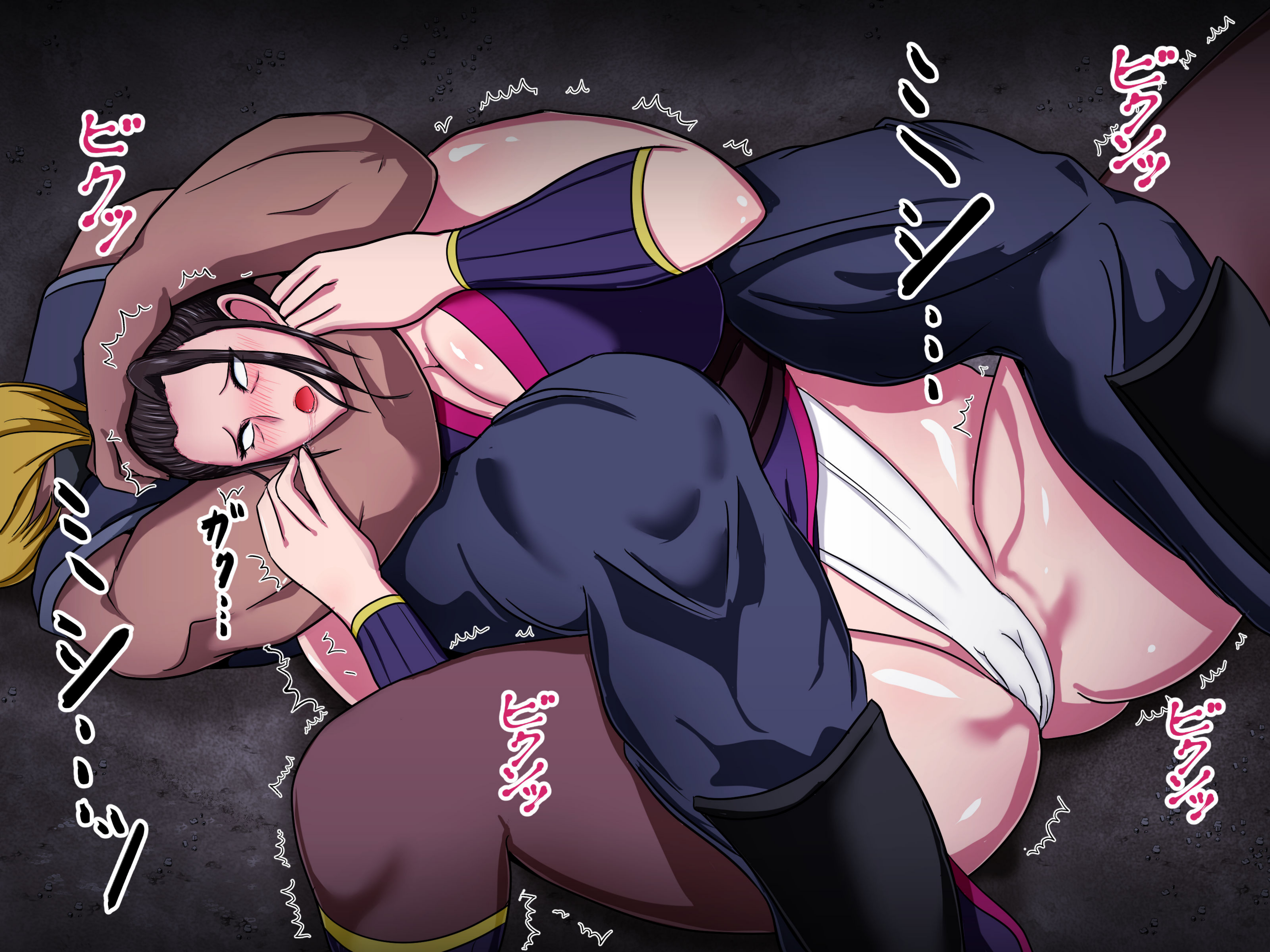
くはっ...

000 あっ 000 あっ

あっ

あ あっ...

.....
く



カクカク

カクカク

カク

カクカク

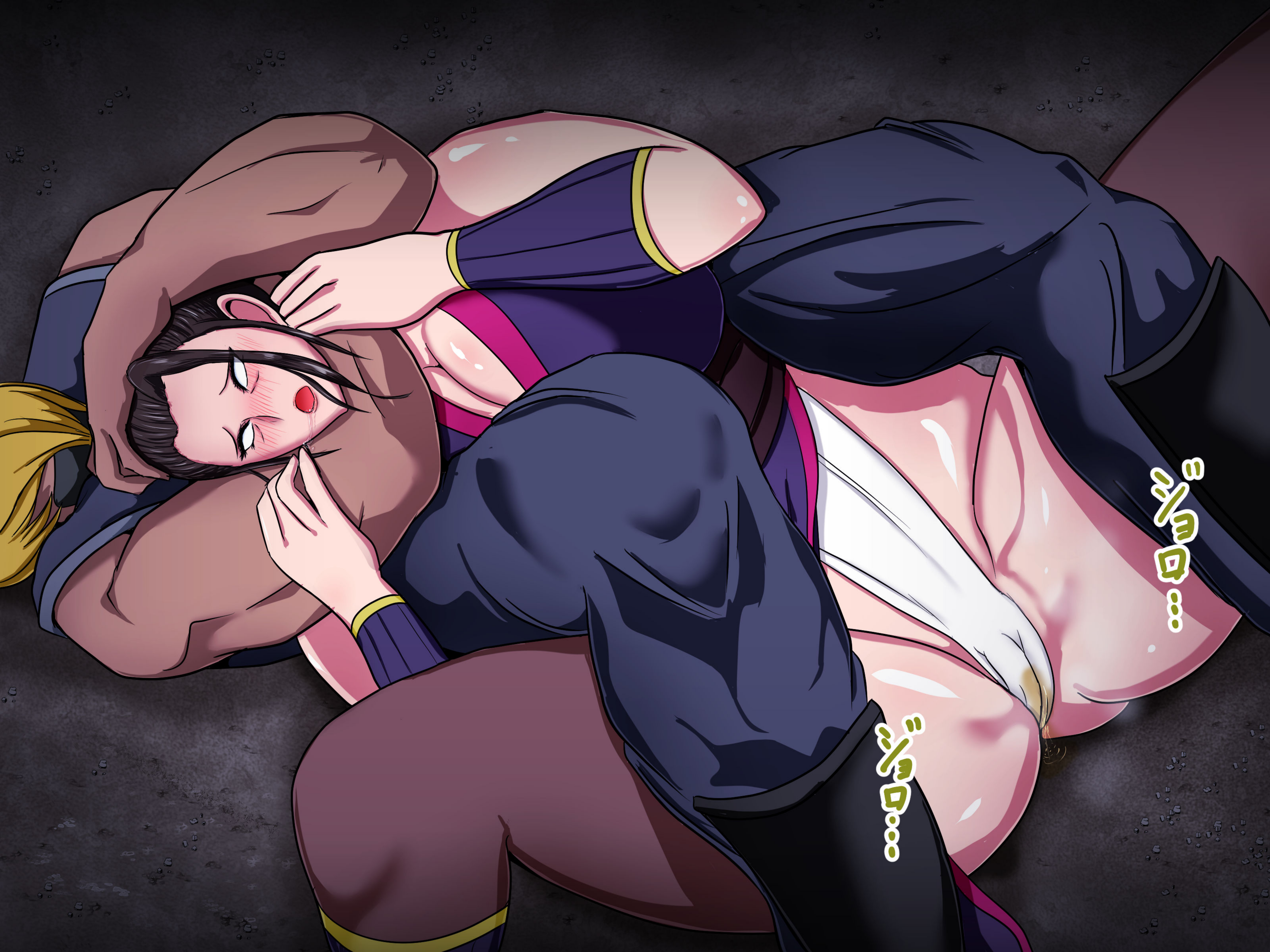
カクカク

カクカク

仕留めるまで
少しは手こずったか…

ポンカッ

しかし所詮は女よ
組み敷いてしまえば
こちらのものだ



...!!

...!!

これから
しっかりと
調教してやる

ポポポポ...

モフ...

チチ...

チチ...

楽しみにしておけ
ククク...



自分のことを母のように慕ってくれる若様を
実の子のように守ろうとする不知火。
しかし謎の男に締め落とされ敗北してしまう…

- ・首絞め窒息失禁堕ち
- ・フルネルソング中出し
- ・顔踏みつけバック
- ・種付けプレス
- ・まんぐり返し固定&手マン潮吹き
- ・髪掴みバック
- ・雌自覚堕ち

ハード凌辱描写多めです。
男の策略にハマり快樂堕ちしてしまいます。
果たせなかった約束を胸に、主君の若様の身を
案じながら散り堕ちていく…
悲哀の熟女忍びの物語です。

是非、製品版もお楽しみください。